

日本共産党 和歌山市会議員

ひめだ高宏ニュース

No. 1179

17.11.28

台風21号の災害復旧予算

11月28日(火)議会運営委員会が開かれ、12月補正予算に10月22日発生の上風21号による災害復旧予算として、大河内大池線の道路崩壊の復旧工事、徳田、加太サニータウン内の道路法面の地すべり発生に伴う防護柵設置3700万円など3件で総計1億9200万7千4百円の補正予算が追加提案されました。

市長に予算要請書と提出

11月24日(金)日本共産党市会議員団と党市部地区委員会は連名で、新年度予算要請書と提出しました。

《事業の項目》

1. 本年10月22日和歌山県を襲った台風21号による被害水被害について、市として被災の原因究明と河川の氾濫への技術対策を早急に進められたい。また、現在の災害支援制度は不十分だと

思われることから、市営住宅への緊急入居対応や水道料金・下水道使用料の減免、被災住宅修繕等の支援制度の創設および拡充に取り組みられたい。

2. 住宅リフォーム助成制度については3年間の事業で終わりとせず、耐震改修福祉目的に加え、地元中小の建設業や関連産業に対する仕事作りという観点の経済対策として改めて制度設計と改善して取り組まれたい。

3. 国民健康保険について、2008年度から市営の区域において、保険料の引き上げは行わないようお願いしたい。また、保険料負担

軽減のために市独自の軽減策を設けられたい。

4. 旧同和対策として継続されている事業は、特定の地域のみ行われているものであり、却って地域住民の

今週のフツの人々

(その125)

世の中には旅行好きの方が多くない方がいます。好きなのは国内はもちろんです。外国にも出かけます。行ったことのない所を見たことのないものを見て、食べたことのない料理を食べるのが楽しいと言っているのが不思議です。私は旅行好きではない方で、いわゆる出不精(デブ症)です。

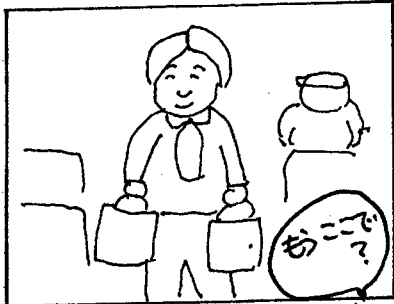
そんな私も塩屋旅行友の会の日帰りバスツアーにはできるだけ参加。11月26日(日)小豆島の寒霞溪のロープウェイに乗って来ました。あずか5分のロープウェイがこの日の旅行のメインです!!朝の7時15分に出発して、帰ってきたのは夜の9時45分。その間、トイレ休憩をかねて、何度もバスが止まるたびに手に紙袋を下げてくる参加者たち。行く先々のみやげ物が旅行最大の目的のようです。



ひめだ高宏

フツの人々

(962)



について、所得制限を撤廃
されたい。

6. 介護保険について、第
7期における保険料につい
ては据え置きとされたい。
国に対し、介護報酬の切り
下げを行わないよう、また、
良質な介護を保障するため
にも社会保険の財源を十分
確保するよう求められたい。
7. 地域住民が反対してい
る道徳地域への認定型産業
廃棄物最終処分場の建設計
画については、業者が断念

するようあらゆる対策を
講じられたい。

8. 市民の投票権を保障す
るための一環として、期
日前投票における移動投票
所を実施されたい。
9. 0歳から2歳までの育休
明けの保育所入所希望に対
応するため、すべての公立
保育所において、長時間保
育と産休明けに対応できる
体制を取られたい。「和歌
山県認可こども園整備計画
」については、その是非に

ついて改めて現場利用者
の声を聞くようにされたい。

10. 高齢化に伴う免許の返
納、和歌山バスの路線廃止
などに対応できる、地域バ
ス、ゴマンダクシー、タ
クシーへの料金補助など、
市民の交通権を保障するた
めの施策の実施を図られたい。
11. 和歌山系に計画されて
いるメガソーラーについて
は、地元自治会や関係団体
から反対が出ている中、

日本共産党

憲法に自衛隊明記したら

日本共産党の志位和夫
委員長は衆議院の代表質問
でアベ首相の改憲案につ
いて「法律の世界では
可後からつくった法律は
前の法律に優先する」と

とが一般原則とされたと
指摘し、新たに自衛隊を書
き込めばそれが優先され、
9条2項は空文化し死文化
されるのではないかと法理
を示して追及。ところがア
ベ首相は、何らの説明もし
ませんでした。

「戦力不保持」を規定す
る9条2項があるから、こ
れまで政府は集団的自衛権

の行使や海外での武力行
使はできないとして、それ
に縛られた実力組織とし
て自衛隊の「合憲性」を
説明。自衛隊を憲法に明
記すれば、合憲性の担保
としての制約が消滅し、
海外での武力行使の道が
無制限に開かれ、自衛隊
の「任務と権限」が根本
から変化します。

から変化します。

暮らしや安全安心を守り、
市民に寄り添う立場から、

市長として明確に反対の意
思を言われたい。

保育を考えるシンポジウム

開く

11月23日(祝)日本共産
党市議団と城北地区委員
会は、田村智子参院議員・
党副委員長を招き、勤労者
総合センターで「和歌山市
の保育を考えるシンポジウ
ム」を開きました。

田村参院議員は、少子化
が深刻化した1980年
代に日本は女性の深夜労働
を解禁し、派遣・非正規労
働を拡大したことが少子化
に拍車をかけたと告発。成
り立ちが違えば保育所と幼稚
園を一体化させていいの
かと市に迫るべきだと指摘。
いネリストの湯浅町・ひ
まわり保育園長の伊藤さん
子育て中の長谷さん夫妻の
話は具体的でそれぞれの悩
みがよくわかりました。

小豆島寒霞溪へ

バスツアー

11月26日(日)塩屋旅行
友の会の日帰りバス旅行で
小豆島・寒霞溪へ。行きは
姫路港→小豆島福徳港・帰
りは大那港→岡山・日生港
へとフェリーで渡りました。
行きと帰りの船内で昼食と

夕食の弁当を食べました。
寒霞溪のロープウェイ
はおびから分でしたが、眼
下の紅葉は、超高級ジュー
タンのようで、手を出せば
届きそうな奇岩とあわせて
見ごたえがありました。